

小学校

もちつき大会

二年A組 三輪 なつき

わたしがもちつき大会でうれしかったことは、もちを食べられたことです。おもちはおとうさんたちがついで、おかあさんたちが丸めてくれました。わたしたちは、しばふ広場でおさらとはしをもらって、おもちをもらうところになりました。わたしは、ならんでいるときに「きなこのもちが大きいといいなあ」と思いました。わたしが一番好きなおもちが、きなこだからです。わたしは、きなこを四つ、あんこを四つ、大こんおろしを一つもらいました。やわらかくておいしかったです。

おかわりは、一回しかできなかったけれど、九こも食べられたから、うれしかったです。本当はもっと食べたかったけど、時間がなくなってしまったので二回目のおかわりはむりでした。来年ははやくたべて、三回くらいおかわりをしたいなあと思いました。



楽しかったもちつき大会

三年B組 小出 りんか

もちつき大会で楽しかったことは、三つあります。

一つ目は、もちを食べたことです。きなこことあんことだいこんおろしを食べました。一番おいしかったおちは、あんこです。

二つ目は、もち米を食べたことです。もち米は、お米のあじしきしませんでした。けどお米よりもち米のほうがおいしかったです。

三つ目は三年生でばくだんゲームをやったことです。みんなで「エール」をうたいながらばくだんゲームをやりました。楽しかったです。

おもちもいっぱい食べたしもち米も食べたし、ばくだんゲームもやれたからうれしかったです。来年のもちつき大会も今からとても楽しみです。



一生忘れないう愛知駅伝

六年A組 前田 彩花

「楽しかった」私はこの駅伝を終えて、忘れられない一日を作ることができました。家にいる時は緊張しませんでした。が、走る数時間前は緊張してたまりませんでした。そのときに支えてくれたのは、一緒に練習した仲間でした。「大丈夫だよ」などと声をかけてくれたので、落ちていて走ることができました。他にも「お前ならできる」「落ち着いていけ」とみんなに言われ、なみだがあふれそうでした。番号をよばれたとき、「がんばれ」と応援してくれました。タスキを受け取り、必死で走りまわりました。スタートからゴールまであつという間でした。タスキを渡した後、仲間が笑顔でむかえてくれました。

本当に、みんなに感謝しています。みんなのおかげで走りきれたと思います。忘れられない一日になりました。



中学校

夏の大会に向けて

八年A組 木島 大騎

僕たち野球部の目標は、夏の大会で昨年の先輩たちよりも勝ち進むことです。そのために、今は守備を中心に練習しています。僕がピッチャーをしているとき、バッターを打ち取るチャンス、エラーによって逃してしまうことがあります。そして、ランナーを出し、最後に自分が崩れて打たれてしまうことが多くありました。

僕は、ピッチャーとしての練習をするだけでなく、チームの守備力を上げるため、先輩として内野手を中心にアドバイスをするようにしています。最近、少しずつ七年生が上手になってきました。また、バッテリーは、八年生が努力を重ねていけば、点を取ることができるようになると思います。

今はまだ、弱いチームですが、夏の大会までに、攻守ともに安定したチームにして、一つでも多く勝っていききたいと思います。





2017年2月1日

広報とびしま

試合で勝つために

八年A組 鈴木 未来

サッカー部は、昨年より練習量が多くなり、同時に練習メニューも多くなりました。昨年は人数が少なかったのですが、試合はなかなか出来ませんでした。今年には人数が増えたので、たくさん試合ができ、チームのレベルが上がってきたと思っています。

最近では、土日の練習において、学校の周りを走っています。そのため、試合で走り負けしなくなってきました。

これからは、個人の能力を高め、その力を一つに合わせ、多くの試合で勝てるように頑張っていきたいです。そして、夏の大会では、まず、一勝できるように努力していきたいです。

未来に向かって

八年A組 門田 拓夢

僕たちバレー部は、人数は少ないですが、一生懸命練習に取り組んでいます。人数の少なから、練習メニューは、限られています。試合の中で、その成果が出ていると感じています。そして、それを感じられたときが一番嬉しいのです。今、僕たちバレー部が最も力を入れているのが、スパイクの技術向上です。攻

撃的なスパイクが打てるように努力しています。そして、全員がそんなスパイクを打ち、誰にトスをあげても大丈夫だと言えるチームにしたいと思っています。また、現在は、声を出さないために、ぶつかったり、間にボールが落ちたりといった簡単なミスがあります。そういったミスを無くし、攻撃につながれるように頑張りたいです。そして、夏の大会で勝ち続け、皆と少しでも長くプレーをしたいです。

県大会ベスト8への道

八年A組 山本 唯

私たちバスケット部は、秋の大会で県大会を逃してしまいました。しかも一点差で負けてしまいました。残り一秒を切っていた場面。私がシュートを決めていたら勝っていた試合でした。しかし、このことをみんなが引きずっていたら、次の試合も必ず負けてしまいます。そのため、八年生が中心となって気持ちを新たにできるように、部活動を盛り上げています。私はとてもにぎやかで楽しいバスケット部が好きです。この大切な仲間と県大会出場の切符を手に入れて、飛鳥の歴史にチームの名を刻むことができるような、結果を出したいです。あの時の悔しさ、涙を胸に、全力で戦ってきます。応援よろしくお願いします。

これから目標

八年A組 加藤 穂乃花

私たちソフトテニス部の目標は、夏の大会で県大会に出場することです。この目標は部のメンバー全員で決めました。先輩方が西尾張大会に出場し、惜しくも県大会には出場できませんでした。先輩たちの思いを受け継ぎ、西尾張大会に出場し、県大会につなげていけるように頑張りたいです。そのためには、今から練習の中で、一球もミスをしないように集中したり、しっかりと声を出したりしていきたいです。それには、お互いに教え合ったり、自分に厳しくしたりしていくことが必要だと思います。今のままでは、西尾張大会に出場できる状態ではありません。キャプテンとしてみんなを引っ張っていききたいです。苦しい時もありますが、それを乗り越えたいです。そして、最高の思い出を作っていけるように、頑張っていきたいと思います。

今の思いこれからに向けて

八年A組 佐野 月泉

創作奉仕部の部長となり、今まで先輩たちに教えていただいたことを後輩たちに伝えていく立場となりました。私たちの部活動は、運動部と違い、歴史の浅い部です。しかし、これまでの先輩達や顧問の先

生方が、活動の土台を築いてくださいました。ボランティア活動や福祉活動、Aコープでの緑の募金、赤い羽根共同募金、そしてふるさとフェスタで出品する小物の製作などを行っています。どの活動も、少しでも誰かのために役立てるよう、部員全員で力を合わせて行っています。今後は、今までの活動に加え、「何ができるのか」「何をすべきなのか」を考えていきたいです。そして、より良い活動を目指しながら、後輩たちへとつなげていけるよう頑張りたいです。



飛鳥学園 2月の行事予定

2月 6日(月)	スクールガードさんに感謝する会①
8日(水)～10日(金)	私立高校一般入試②
17日(金)	卒業テスト(9年)③
20日(月)・21日(火)	学年末テスト(5年～8年)④⑤
24日(金)	9年生を送る会⑥⑦
27日(月)	授業参観・学級懇談会⑧

